



感動の夏キャンプ 2026 ～超えていけ この夏の大自然～

5泊6日の夏キャンプ。今年度は「超えていけ この夏の大自然」をテーマに開催いたしました。磐梯山・猪苗代湖といった雄大な自然を体験するとともに、黒沢峠トレッキングや南陽市赤湯地区でのぶどう狩り、源流の森や野川まなび館での活動、中津川地区の雪室見学などを通して、置賜地域の魅力を再発見することができました。決して天候に恵まれた6日間ではありませんでしたが、ホームリーダーをはじめたくさんの皆様の支援をいただきながら、24名全員で夏キャンプ2026を最後までやり遂げ、感動のフィナーレをむかえることができました。

1日目(8月1日)



- * 新たな仲間との出会い。アイスブレイクで緊張がほぐれ、良い雰囲気での6日間の活動をスタートすることができました。
- * 約150年前、イザベラ・バードも通ったとされる黒沢峠へ。黒沢峠敷石道保存会事務局長岡村俊春さんのご案内のもと、苔むした峠道を歩き、当時に思いを馳せました。

2日目(8月2日)

- * 磐梯山登山に挑戦！霧の中の登行。山頂登頂は断念しましたが、下山した時の「やりとげた！」という達成感はとても大きいものでした。
- * この日は国立磐梯青少年交流の家に宿泊。ピュッフェスタイルの食事（磐青名物「山盛りキャベツ」）をたくさんいただきました！



猪苗代湖は…
残念ながら全く見えませんでした。



夜の振り返り活動も充実していました。



3日目(8月3日)

- * 猪苗代湖で湖水浴！冷たい水をものめさせず思いっきり楽しみました。悪天候でもポジティブな気持ちで活動できるすばらしい子どもたちです！
- * 福島県を後にして、飯豊へ。夕食はバーベキュー、そして夜は花火。みんなでつくる、すてきな思い出が1つずつ増えていきました。



磐梯山は…
ずっと雲にかくれていました。



4日目(8月4日)

- * ようやく梅雨があけました！
最高の夏空のもと、源流の森で冒険教室に挑戦。
- * 飯豊町雪室施設管理組合事務局長 鈴木泉さんのご案内により、中津川地区の雪室を見学させていただきました。
- * 4日目の最後はホームリーダーによるお楽しみ企画！ハラハラ・ドキドキの夜になりました！！



雪室貯蔵のジャガイモ試食
「あーい！！」

真夏に雪玉でストラックアウト！！



5日目(8月5日)

- * 野川での川遊びは水量が多いため中止…。代わりに野川まなび館さんが選択活動を準備してくださいました。本当に感謝です。
- * 昼は流しそうめん。そして、急遽南陽市赤湯「紫金園」さんで、ぶどう狩りを行うことになりました。
- * 夜はファイナルパーティー！そして、スウェーデントーチを囲んでの感動のキャンプファイヤー！！



6日目(8月6日)最終日

- * 振り返りで子どもたちが口にしていたのは、お世話になった人たち、仲間への感謝の気持ち、そして、自分も人の役に立つ人間になりたいという思い。6日間で大きく成長できた24人。みなさんは最高のチームでした！またいつかきっと会いましょう！！

夏キャンプに「カンパ〜イ！」



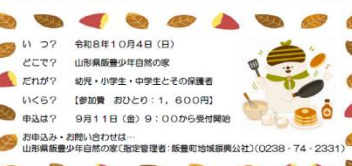
この夏キャンプは、参加者だけでなく特に若手ホームリーダーの皆さんにとっても自らの成長や変容を実感でき、将来にわたる自身のウェルビーイングにつながる、教育的意義の大きい事業となったと考えます。ご協力いただいた皆様に、改めて心より感謝を申し上げます。

次の募集イベントは10月4日(日)
開催「秋の味覚！やきいもタイム」
9月11日(金)9:00～
申し込み開始です。

8月のクマ映り込み状況と当面の対応について

8月8日、本所の監視カメラにクマが再び映り込んだことにより、各団体の活動範囲を「本館周辺及びアスレチックエリア内」に限定させていただきます。
この措置は、9月末まで継続し、その後はクマの出現状況によって判断をいたします。
なお、ご心配な点、不明な点等がございましたら、本所研修係(Tel.0238-74-2331)までお問合せください。

秋の味覚！やきいもタイム



やきいもタイム中に、いーたんからの挑戦状が届くかも？



飯豊少年自然の家ホームページ
www.iideshonenshizennoie.jp

©YIIDESHO